

つくば日中協会ニュース

(筑波日中協会会報) 第7号

No. 7 (2000.3)

発行：つくば日中協会

事務局：〒305-0023 茨城県つくば市上ノ室286-3 (戸田方)

TEL&FAX 0298-57-5860

新緑の季節を迎え、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一昨年度からつくば市国際交流室との共催で取組み始めた「中国語講座」も3月に3期目を終了し、講師の先生を中心に中国語だけではなく、中国文化への理解と関心を深めてきています。つくばで知り合った老朋友の招聘による中国・雲南省の昆明・麗江への旅行記など、この一年間の主な活動をまとめましたので、ご一読下さい。

会長：不破

1. つくば日中協会の発展を祈念して

つくば市長、つくば日中協会名誉会長 藤沢 順一

新しい世紀に向かう大きな節目の西暦2000年のミレニアムを迎え、皆様方にはご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

つくば日中協会が開催される「お花見会」、「お月見会」、「中国語講座」などのバラエティーに富んだ活動は、日中両国の友好親善に大きく寄与しており、日ごろより感謝しております。

現在、つくば市には、115カ国、5,670人の外国人が居住また滞在しています。その中で中国人が1,700人と、最も多く、仕事に、また研究や勉強など、さまざまな分野で活躍しておられます。

昨年だけを振り返ってみましても、民間同士による囲碁交流事業として深圳市との相互訪問が行われたり、つくば美術館において中国水彩画展が開催されたりするなど、つくば市と中国との友好関係がいつそう深まってきていることを実感しております。

つくば市としましても、市民による国際交流活動を側面から支援するとともに、外国からの滞行者や来訪者にとって暮らしやすくまた居心地の良い環境づくりを進めたいと努力しているところでございます。

つくば市が名実ともに国際都市として成熟していくためにも、皆様方のさらなるご支援とご協力がどうしても必要です。

その意味からも、つくば日中協会のますますのご尽力をお願いするとともに、ご発展と皆様方のご健康をお祈りして感謝のことばといたします。

2. 中国旅行記（納西族の国際東巴文化学術研討会に参加して）

つくば日中協会幹事 鈴木貞男

平成十一年十月十五日（金） 雨

つくば日中協会の不破会長、息子さんと私（鈴木）の三人は、成田より16時40分、UNITED UA853便に乗り北京に向かう。今回の旅行は麗江出身で中国民族文化研究所副所長の白勝庚先生に招待されての旅である。北京にて会長の友達・朴大植先生と落ち合い、四人合流の旅が始まった。折々にメモを取り、短歌も作ってみた。

・外人の手荷物のチェック開き居り、注意なさんかと思いためらう

十月十六日（土） 晴

昆明行きの便が早く、ホテルを7時に出発する。広々とした畑に老夫婦が働いていた。

・北京郊外の畑に早くも老夫婦が大根抜き居り朝霧の中

8時半、15番ゲートより昆明行きの飛行機に乗る。（一人1,450元）12時に昆明に着くも横風に煽られ、機体が跳ね上がり、死の恐怖を覚えた。無事着陸の時は大きな歓声が上がった。

・着陸に機体が大きく跳ね上がる 昆明空港の歓迎荒し

全く手荒い歓迎であった。麗江行きには少し時間があり、タクシーを拾って近くの翠湖公園を散策する。カンナ・ブーゲンビリアの花を背に写真を撮る旅の思い出とする。

5時15分、昆明飛行場4番ゲートより麗江行きの乗り込む。45分のフライトにて夜の麗江に到着。海拔が2,400mあるという高原都市のホテル・麗江官房大酒店の部屋に落ち着いたのは8時半過ぎになる。すぐに23階の食堂に行きバイキング。大分辛いものが目立つ。明日のことを考え、早目に床に就く。

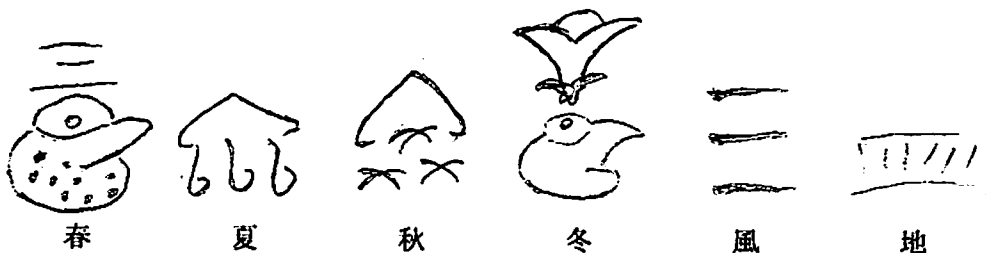
・海拔が二四〇〇m 麗江に寝ねし夜 三度目覚めぬ 酸素不足か

十月十七日（日） 曇雨

昆明より600km、海拔2,400mの山岳地帯に位置する麗江は、納西族の自治県の中心として、少数民族の古い歴史と文化を今に伝える秘境であり、「東巴」文字など独自の文化を持っている。納西族の国際東巴文化学術研討会が、16の国の学者300人を集め、麗江国際民族文化交流中心（センター）を会場にして、今日より開催される。雨の中、会長と共に出席する。

会場には早くも黄・唐先生が見えて一緒に見学する。会長の友達の白先生の総司会で進行。日本からは、筑波大学の佐野先生の発表がなされた。

ここで、納西族の東巴文字を少し紹介する。



現在、納西族は12万人、東巴文字を書ける人は100人位。今日は18名の納西族の長老が出席し、盛なフラッシュをあびる。

- ・ 納西族の東巴文化の研讨会 象形文字の素晴らしさを見る

午後は、世界文化遺産に登録された麗江古城を見学する。ホテルから歩いて20分位の所に有り、昔のままの姿が、人々のシャッター意欲を誘う。

夜は、四方街の納西族の唄、踊りの会場に出掛ける。26名が奏でる古代楽譜に時を忘れる。80歳以上と思われる人が7人も居た。胡弓を持つ人の司会進行が面白いらしく会場を湧かす。

小姐の歌声も、原始の声かとも思われる。肺活量が大きく、声に幅が有りとても聞きよかった。余韻を残しつつ会場を後にする。

- ・ 日本より持ち来し酒の一杯を しみじみ味わう麗江の夜半に



写真1：国際東巴文化学術研讨会（議長席右側：白勝庚先生）

十月十八日（月） 雨

6時起床、テレビをつける。29チャンネルが日本のNHK。川崎住まいの余戸道男さんが19歳で歌の道に入り、北原白秋に小さな命の大切さを教えて貰ったとの放映を懐かしく見た。

今日は、納西族が神の住む山と崇める玉龍雪山登り。軽い気持ちで出掛けたが、後で大いに後悔する。三台のバスをパトカーが先導する。

- ・ 招待の今日は三日目乗るバスに パトカー先導す気配りうれし

9時、海拔3,356mのロープウェー登山駅に到着。10分余りで山頂(4,506m)に着く。一面の白銀の世界に降り立ったが、酸素の持ち合わせもなく、たちまち高山病になり、歩くことも困難になってしまった。神の住む玉龍雪山は厳しかった。

- ・ 納西族の神が住むといふ 玉龍山は富士より高く厳しかりけり

帰りに、納西族風情園雲杉坪に寄る。40円で索道の切符を買い、会長とリフトに乗る。小雨に濡れながら15分ほどで、雲杉坪山頂に着く。山道を少し歩き雲杉坪行きを諦める。会長も途中で諦め戻ってきた。今日は、高山巡りで、関東平野育ちの私には、ほんとうにきつい一日であった。

十月十九日（火） 曇

長江の上流、虎跳峡に向かう。2時間余りバスに揺られる。車窓からの眺めは一面の松山が連なる。至る所赤土が見られ、土壌は酸性が強く松が適しているようだ。松茸の生産が多いのも頷ける。バスの中では、日本より持ってきた煎餅が交流に大いに役に立った。

11時5分、虎跳峡に到着。上流の溪谷は流れが厳しく、谷間の狭い所で15m位。ここが、虎が跳ぶ峡の名がついた由来だそうだ。帰りに有江魚食堂と名の付く食堂に入り、中国人の間に一杯七元のうどんをすする。4時近くホテルに帰る。

5時30分、つくば日中協会中国語講座講師・杜先生のお兄さんに招待される。黄・唐講師も同行する。福興食堂はホテルより歩いてすぐ近くの所にあった。

杜講師のご両親、兄夫婦と息子さんが温かく迎えてくださった。杜講師の父親は、日本の古武士のようで風格があった。また、母親は物静かな人であった。お兄さんには色々と気を遣っていただき、楽しい時間を過ごす。麗江の松茸にも対面した。

8時、名残りを惜しみつつホテルに帰る。

十月二十日（水） 晴

素晴らしい良い天気にも恵まれる。早目に食事を済ませる。

今日は白先生に面会する。10時40分、地震に被災し、つくば日中協会が見舞金を送った新苗幼稚園を白先生の案内で見学する。園児の明るい笑顔が嬉しい。

地震の後、工事を始め、一九九四年に幼稚園完成。現在520人の園児を11クラスに分けて、24人の先生が担当している。見学後、理事長先生との会合に、見舞金の礼を述べられ、不破会長も面目を施す。

今回の旅行で、さまざまな人々との心の交流により、住んでいる国は違っても、その心の温かさや、思いやりをしみじみとを感じる事ができました。

さまざまな土地に於いて、大変お世話になりました、杜お兄さん、白先生、黄・唐講師、北京の朴先生に心より感謝申し上げます。



写真2:国際東巴学術研究会で、納西族の長老とともに

3. 中国語講座に関する感想と宿題発表

中国語講座受講生有志

3.1 中国語のニュアンス

応用コース 中山健司

外国語を身に付けようとしたときに、本当に大事だなあと思うのは、言葉のニュアンスの違いです。

中国語の講座の中で、講師の杜国慶先生がおっしゃられたことを例にとると、“很”と“真”の違いです。中国語初心者の私も、“真”の方が意味が、より強いものなのだろうなあ、くらいには思っていました。が、たとえば、相手の方から料理をごちそうされた場合、“很好吃”と言ったら、他と比べればうまいほうですね、と言う評価しているようなニュアンスになります。これに対して、“真好吃”と言えば、本当においしいですね、と言う相手に感謝する気持ちが加わったニュアンスになります。この違いは、日本に訳してしまうと、さほど大きなようには思われませんが、実のところはたいへん大きな違いだといえます。つまり、料理を調達した相手の方にしてみれば、この料理はすごくおいしいので、是非とも、この友にご馳走したい、と言う気持ちが前提にあって、わざわざこの料理を調達しました。この好意を受けて、“真好吃”ということは、相手に味覚に共感し、こんなおいしい料理を私に味わわせてくれた相手に感謝する、相手を受け入れる、という意味になります。この相手との「共感」体験、これこそが会話の最も重要な要素だと思います。

外国語を学ぶことの究極の目的は、この「共感」体験にあります。言葉は、そのための道具に過ぎません。ニュアンスは、「共感」体験を導く、大事な水先案内人なのです。

話は飛躍しますが、私は、水墨画を描いているので、水墨画の世界でも同じようなこと（絵の雰囲気）が言えます。たとえば、花を線描で表現する時も、梅、蘭、菊、菖蒲等々によって筆のタッチが違ったり、同じ花でも、育った環境が穏やかな気候なのか、寒さの厳しい所なのかによっても違います。また、作者の表現の意図によっても、タッチが違ってきます。山水画においても、山肌、木々等の表現に然りであります。突き詰めると、ニュアンスの違いを知ることが、その国の文化を深く理解することになるのだと、改めて感じた次第です。杜老师、您真好！

3.2 中文講座结业的时候

応用コース 飯田 茂

没有什么特别的话要说。如果要说的话，结束了好不容易，在这个短短的时间里，有辛苦也有困难，但是，我觉得很有意思，而且心情也很愉快。

这10个月期间，我的中文水平有多少提高自己也不太清楚。虽然每星期五我都到筑波图书馆学习，但我的中文进步还是不太大。

对我来说，中文象一堵墙挡住了我，我想通过大家的帮助，越过这堵墙，因为我想，只有一步一步努力前进，才能学好中文。

大家加油吧！！！！

3.3 中文讲座的感想

応用コース 小原桂子

杜老师，

你讲课很细致，太谢谢你了。你的课很容易懂，但因为缺少练习，所以中文水平

没有太大的提高。每年讲座结业的时候，我都很后悔。虽然这样，我还是想继续学习中文。因为我觉得中国的文化，历史和自然都很有意思。而且，我很喜欢看中国电影。杜老师常常教给我们一些有趣的中国事情，所以我想再参加杜老师的讲座。

今后也请多关照！

谢谢！

3.4 学习中文的感受

応用コース 小原 惇子

我姓小原。我听了三年中文讲座了，但是还不太会中文会话。会话可真不容易。

我打算继续学习中文。如果可能的话，我想多学一些日常会话。请多关照！

感谢不尽，谢谢。

3.5 学习中文的感受

応用コース 大関 香

私が中国に興味をもったきっかけは、五歳年上の従兄の存在でした。彼は三国志が大好きで、熱っぽく中国の話をしてくれました。現在私が歴史好きなのも完璧にその影響です。

それから時は流れましたが、彼の刷込みが相当深かったのでしょうか、現在も私はこの呪縛から抜け出せずにいます。いやもっと深みにはまっていると言っているでしょう。年を追う毎に齢を重ねるほどに私は中国という国そのものにますます惹かれていくような気がします。気持ちが成長していく気がします。

「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じがらず」とうたったのは、劉希夷（庭芝）でした。年ごとに咲く花は変わらないが、（花を見る）人は年ごとにかわっていく。淋しさもありますが、生まれたばかりの子供がやがて歩き出すように、人は成長します。入門講座を終えたばかりの私は、漸く歩きはじめた子供のようなものかも知れません。それでも少しずつ走ることをおぼえ飛ぶことをおぼえ、外へ出て行きます。気持ちばかりが成長して歩くのが遅い子供のような私ですが歩みはゆっくりでも少しずつでも着実にいきたいと思います。最後に素敵な仲間たち、ありがとう！

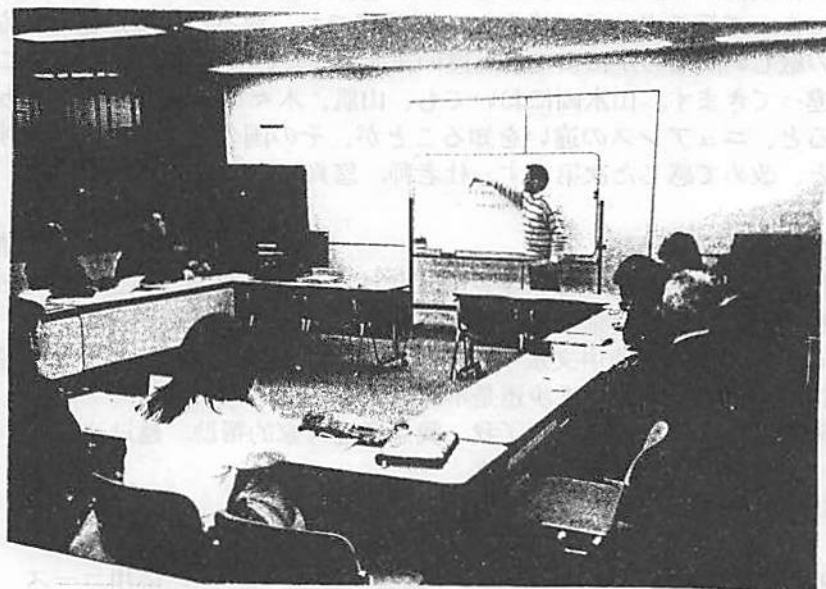


写真3：中国語講座入門コース

3.6 中国語講座を受講して

入門コース 飯島 明

中国、台湾、韓国などの国々が経済発展し、経済や技術の交流がますます拡大していく。これからの国々の言葉ができれば、技術者として一味違った面白い仕事ができるのでは...?そう期待して、ロシア語や韓国語を勉強しようとしたのは8年前のが学生の時でした。結局、中学英語の文法と同じレベルまで勉強しそのままになり、今ではすっかり忘れてしまいました。

現在、計測・制御システム技術関係の社員十数名の会社で気楽に楽しく働いています。中国、台湾、韓国、タイなどからの仕事があり、これらの国々に行く機会が自分にも回ってきそうなので、毎日ドキドキしています。

学生のころ思い描いていたような技術者になれるよう、仕事にも勉強にも身が入ります。技術者なので、基本的には英語で十分なのですが、やはりそれぞれの国の言葉話せるようになりたいし、仕事にも直接生かしたいと考えています。

この中国語講座には、中国語を話せるようになるつもりで臨みましたが、今のところ、話せそうで未だちょっと（かなり）練習が足りません。杜先生の講義は、わかり易く親切なものでした。電子メールによる中国語添削の課外授業もしていただき大変勉強になりました。後半、出張などで出席できない日が多かったのが残念です。杜先生とは年齢が近く、また博士課程の学生とのことで、私のやる気も引き出されました。いろいろ外国語に手をつけましたが、おかげさまで、いちばん早く話せるようになるのは中国語になりそうです。

3.6 在中文講座结业会上的祝词

応用コース 不破正宏

我们这届中文讲座从去年6月开始至今，已经过了10个月了。今天是这次讲座的最后一次。

我们筑波日中协会已举办了三届中文讲座了。听讲的学生很多，特别是这第三次，有的同学一边工作，有的同学一边上学，有的同学一边忙于家务，一边认真地学习中文。

我们的中文老师杜国庆先生，一边在筑波大学攻读博士学位，还每周两次抽空给我们讲课，在此表示感谢。

我为我们的中文讲座感到骄傲！希望大家利用这一年所学到的中文知识，通过对中国文化的理解，今后更好地为筑波地区的日中友好交流而作出贡献。

（最後に、私たちに色々とお世話を下さったつくば市国際交流室および中央図書館の皆様方に心より感謝申し上げます。）

2000年3月24日 于 星之家



写真4：中国語講座
終了パーティ

4. つくば日中協会年忘れ交歓会の報告

つくば日中協会幹事 川鍋 芳郎

つくば日中協会平成11年度の活動計画に基づいた年忘れ日中交歓会が、平成11年12月18日、つくば市ゆかりの森・老人福祉センターのホールで午後4時30分から7時まで盛大に開催されました。

当日は、日中協会の会員の他、つくば市国際交流室との共催により開講した中国語講座の受講生の皆様及び中国人留学生の皆様など、当交歓会に関心のある多数の方々が参加されました。

なお、当日は交歓会に先立ち、老人福祉センターの調理室で（午後1時30分から4時30分）交歓会の準備を兼ねて日中の仲間が協力して、そば打ち、餃子作りなどをしました。ご協力ありがとうございました。

つくば市長の藤沢順一様、つくば市国際交流室長の細田元久様、筑波大学中国学友会会長の孫振強様のご挨拶を頂戴しました。

その後、戸田事務局長の音頭で乾杯した後は、日中の料理を味わいながらしばらく歓談しました。

続いて、紹介コーナーとして、中国語入門コースを小野欽子氏と氏林孝氏、中国語応用コースを中山健司氏、中国学友会を孫振強氏、つくば日中協会の王学論幹事長が、それぞれの説明をし、そして全員が学んだ中国語などで自己紹介をしました。最後の余興コーナーは、ゲームや歌の他、生花及び太極拳の演武などがあり、大変盛り上がりしました。

この年忘れ交歓会を通じて、多くの人と不思議な縁で知り合い、理解し合い、そしてお互いに学び合うことができ、大変充実した楽しい交歓会でした。

参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。



写真5：平成11年度総会後の日中交歓会

付録A 平成11年度つくば日中協会役員名簿 (五十音順)

役職名	氏名	勤務先 自宅住所	勤務先電話 自宅電話
名誉会長	藤沢 順一	つくば市長 つくば市古来 458	0298-36-1111 0298-57-2014
顧問	兼平 英雄	つくば市議会議員 つくば市谷田部 3250-3	0298-36-1111 0298-36-0316
会長	不破 正宏	つくば市梅園 2-3-29	0298-51-7614
幹事長	王 学論	電子技術総合研究所 つくば市竹園 2-808-102	0298-54-5299 0298-55-5655
幹事	石 敏俊	筑波大学農林学系 つくば市竹園 811-2	0298-53-4611 0298-52-8537
"	遠藤 誉	筑波大学留学生センター 国立市東 4-21-23	0298-53-2776 0425-76-7774
"	荻谷由紀子	つくば市社会福祉協議会 つくば市百家 713	0298-67-5753 0298-47-4770
"	川鍋 芳郎	つくば市金田 22-12	0298-57-5563
"	鈴木 貞男	鈴木理美容所 つくば市上郷 1713-2	0298-47-2765 0298-47-2765
"	杜 国慶	筑波大学特別研究員 つくば市今鹿島 2650-3 すみれハイツ202	0298-53-4451 0298-47-3183
"	杜 明遠	農業環境技術研究所 つくば市松代 5-502-303	0298-38-8205 0298-53-1426
"	戸田 雄三	つくば日中協会事務局 つくば市上ノ室 286-3	0298-57-5860 0298-57-5860
"	中嶋 利雄	つくば市教育相談センター つくば市手代木 590-3	0298-66-2211 0298-36-1199
"	冷岡 倍華	つくば市役所国際交流室 つくば市島名 1234-1	0298-36-1111 0298-47-1953
"	李 建華	建設省土木研究所 つくば市竹園 3-512-502	0298-64-2269 0298-51-7762
監事	飯田 茂	茨城統計情報事務所 つくば市松代 4-406-403	0280-87-1111 0298-54-8076
"	楊 崢嶸	日本自動車研究所 つくば市春日 1-6-2-205	0298-56-1111 0298-56-6988

事務局：〒305-0023 茨城県つくば市上ノ室 286-3 戸田雄三気付
つくば日中協会事務局
電話・FAX：0298-57-5860